

11 月度 例会 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL 吉川 SL 山田 松中 江頭 津田 金子 渡辺 亀山 中山 (9名)
個人		報告日	11 / 12		
山 域	北八ヶ岳	山行日	08年 11月 7日 (金) ~		
山 名	硫黄岳・天狗岳		08年 11月 8日 (日)		

山行目的	冬山合宿偵察山行	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リダ-
原紙:集会
担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図: 松原湖・蓼科

11/7(金) 曇り
7:30N1 駐車場発
23:30 小淵沢道の駅着
01:00 就寝
11/8(土)曇り 6:00 起床
7:00 道の駅発
8:20 ~ 45 稲子登山口
9:48 ~ 10:00 休憩
10:58 ~ 11:18 本沢温泉
12:20 ~ 40 夏沢峠
13:35 ~ 49 硫黄岳頂上
14:00 ~ 05 赤岩ノ頭
14:50 オーレン小屋着
16:00 冬期小屋内テント
設営
18:00 食事
19:00 コンパ
21:00 就寝

11/9(日)曇り
4:00 起床 5:00 朝食
6:03 オーレン小屋発
7:28 ~ 44 休憩
8:22 ~ 32 東天狗岳
8:40 ~ 50 西天狗岳
9:05 ~ 15 東天狗岳
10:36 ~ 46 本沢温泉
12:00 稲子登山口
13:00 ~ 44 稲子湯(入浴)
18:00N1 駐車場着

山行報告 11/7(金)23:30 小淵沢道の駅の松林の中にテント泊 11/8(土)8:20 稲子登山口着、唐松の林道を歩き出す。1 回休憩の後、本沢温泉 10:58 着、時おり小雪がちらつき寒い曇り空の中ちょっと野天風呂を見学して登り始める。ジグザクに樹林帯の登山道を登り夏沢峠 50 分で着。硫黄岳への登りは樹林を抜けると岩のゴロゴロした、爆裂火口のふちに行く。北西からの風が強く体感温度 - 10 ぐらい。13:35 頂上着。360°の展望よし、里山の唐松林がオレンジ色に燃えている。寒さに震えながら記念撮影の後、赤岩ノ頭に行く、冬期は閉鎖になるオーレン小屋への道を下り、14:50 オーレン小屋着。親切な小屋主のおかげで、冬期小屋の中にテントが張れた(感謝)。酒粕入り豚汁のおいしい食事の後楽しくコンパし、21:00 就寝。11/9(日)6:03 発、夏沢峠まで登り返し箕冠山手前の樹林で休憩、根石小屋からは、寒い風の中を 8:22 東天狗岳着。空身で西天狗岳へ行き、記念撮影。八ヶ岳全部が見渡せる。来た道を白砂新道分岐まで戻り、本沢温泉へ下る。下り始めが急で冬は要注意だが、すぐ下が樹林帯で問題ないだろう。10:36 本沢温泉着林道を駐車場まで戻り、稲子湯で暖かい湯につかり、麦草峠経由で刈谷 18:00 着。

(感想)一人の山行が多く、久々の例会テント泊と言うことで、テントマナーや、休憩ごとのもたつき等、みんなに迷惑をかけない様に心がけたつもりです。コンパでは、山の歌を一人 3 曲も歌ってもらい、久々ににぎやかな、楽しい夜をすごさせてもらいました。やっぱり、ひとりより、みんなと行くほうが楽しいです。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由

確認
(リダ-)
吉
08/11/12
川
作成
(報告者)
中
08/11/12
山

リーダー所見 昨年の紅葉山行と打って変わり、麓の紅葉と対照的な寒風を味わいながらの山行。しかし今回はシュワ持たずに登った K 先輩と 2 L のビール(燃料)を担ぎ上げた N 先輩には脱帽する余りですが、何より最高のメバ-に巡り合い、無事にかつ楽しく終えることができたことは今偵察の最高の成果だったと思います。

